



## 平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月9日

上場会社名 株式会社ダイセキ 上場取引所 東・名  
 コード番号 9793 URL <http://www.daiseki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 博之  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 柱 秀貴 (TEL) 052 (611) 6322  
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	30,985	13.4	5,600	29.7	5,700	28.6	3,139	30.1
25年2月期第3四半期	27,306	△4.0	4,316	△11.4	4,430	△11.1	2,411	△12.4

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 3,514百万円 (40.3%) 25年2月期第3四半期 2,504百万円 (△10.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	69.69	—
25年2月期第3四半期	53.54	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第3四半期	63,592	53,533	79.8
25年2月期	59,468	50,835	81.4

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 50,782百万円 25年2月期 48,462百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	10.00	—	11.00	21.00
26年2月期	—	10.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	12.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,300	14.6	7,200	33.2	7,250	30.5	3,850	27.2	85.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期3Q	45,124,954株	25年2月期	45,124,954株
② 期末自己株式数	26年2月期3Q	85,996株	25年2月期	84,602株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期3Q	45,039,801株	25年2月期3Q	45,041,093株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成24年12月の政権交代後の新政権が打ち出した、いわゆる「アベノミクス」と呼ばれる大規模な金融緩和や各種経済政策による円高の修正、企業業績の急回復、また好調な個人消費等、緩やかな景気回復局面が続きました。

こうした背景を受け、当社の主力事業である工場廃液の中間処理・リサイクル業においても、緩やかではあります国内における工業生産の回復を受け、受注数量は引き続き回復傾向を示してまいりました。また、廃油の回収ルートを製造業以外にも拡大し、リサイクル燃料の増産にも努めており、順調に販売数量を伸ばしております。さらには円高の修正等により国内燃料価格は高い水準で推移し、当社が製造するリサイクル燃料においても、需要は高まり価格も上昇基調にあり、当事業も堅調に推移いたしました。しかしながら電機業界の影響の強い関西地区においては回復が遅れるなど、地域や業種による回復度合いの強弱も鮮明になってまいりました。

一方、連結子会社の株式会社ダイセキ環境ソリューションが手掛ける土壌汚染の調査・分析・処理事業は、関東地区を中心とした不動産取引や建設需要が拡大し、加えて一部東北地方の復興案件も含め、当初計画以上に受注件数を伸ばしてまいりました。さらには建物等の解体現場から発生する廃石膏ボードのリサイクル事業に関しても、引き続き中部地区においてはほぼ100%稼働を継続してまいりました。

また、円高の修正により、当社グループにおいて手掛けるリサイクル製品である再生鉛の国内相場も堅調に推移し、原料である使用済みバッテリーの仕入れ価格高騰といったマイナス要因はありますが、鉛再製錬事業も堅調に推移いたしました。さらには、昨年度受注が遅れていたタンク等洗浄事業におきましても、順調に受注が入り、引き続きほぼ100%の稼働状況が続いております。

なお、当社グループが加入する「愛知県石油厚生年金基金」の解散方針決議を受け、現時点で予想される発生費用119百万円を、特別損失に計上しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高30,985百万円（前年同四半期比13.4%増）、営業利益5,600百万円（同29.7%増）、経常利益5,700百万円（同28.6%増）、四半期純利益3,139百万円（同30.1%増）と増収増益を確保いたしました。

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は63,592百万円と前連結会計年度末に比べ4,124百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が1,594百万円、たな卸資産が993百万円それぞれ増加したことによります。負債は10,059百万円と前連結会計年度末に比べ1,426百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が547百万円増加したことによります。純資産は53,533百万円と前連結会計年度末に比べ2,697百万円増加いたしました。これは主に利益獲得により利益剰余金が2,225百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の連結業績予想につきましては、平成25年4月10日に公表いたしました業績予想から修正しております。また、平成26年2月期の期末配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、重要性が増したことにより、株式会社グリーンアローズ中部を連結の範囲に含めております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,874	20,765
受取手形及び売掛金	6,616	8,210
有価証券	300	300
たな卸資産	1,186	2,179
繰延税金資産	265	363
その他	248	472
貸倒引当金	△13	△24
流動資産合計	28,477	32,266
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,976	3,943
機械装置及び運搬具(純額)	1,567	1,632
土地	11,704	11,718
建設仮勘定	1,989	2,247
その他(純額)	190	195
有形固定資産合計	19,427	19,736
無形固定資産		
のれん	1,699	1,496
その他	268	263
無形固定資産合計	1,967	1,760
投資その他の資産		
投資有価証券	6,439	6,657
繰延税金資産	615	618
その他	2,555	2,596
貸倒引当金	△13	△41
投資その他の資産合計	9,595	9,829
固定資産合計	30,991	31,326
資産合計	59,468	63,592

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,651	3,199
短期借入金	1,372	1,162
未払法人税等	1,183	1,190
賞与引当金	261	63
その他	1,960	3,076
流動負債合計	7,429	8,692
固定負債		
長期借入金	10	—
退職給付引当金	827	858
役員退職慰労引当金	277	287
厚生年金基金解散損失引当金	—	119
その他	88	101
固定負債合計	1,203	1,366
負債合計	8,632	10,059
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,382	6,382
資本剰余金	7,051	7,051
利益剰余金	34,926	37,152
自己株式	△128	△131
株主資本合計	48,231	50,455
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	231	327
その他の包括利益累計額合計	231	327
少数株主持分	2,373	2,750
純資産合計	50,835	53,533
負債純資産合計	59,468	63,592

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	27,306	30,985
売上原価	19,365	21,675
売上総利益	7,941	9,309
販売費及び一般管理費	3,624	3,709
営業利益	4,316	5,600
営業外収益		
受取利息	88	82
受取配当金	10	9
その他	30	31
営業外収益合計	128	124
営業外費用		
支払利息	4	3
固定資産賃貸費用	9	16
その他	0	4
営業外費用合計	14	24
経常利益	4,430	5,700
特別利益		
固定資産売却益	8	63
特別利益合計	8	63
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	20	18
投資有価証券評価損	7	—
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	—	119
特別損失合計	28	138
税金等調整前四半期純利益	4,411	5,625
法人税、住民税及び事業税	2,041	2,419
法人税等調整額	△135	△170
法人税等合計	1,905	2,248
少数株主損益調整前四半期純利益	2,505	3,377
少数株主利益	93	238
四半期純利益	2,411	3,139

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,505	3,377
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	136
その他の包括利益合計	△1	136
四半期包括利益	2,504	3,514
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,405	3,236
少数株主に係る四半期包括利益	99	278



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。